

2026年1月19日

各位

株式会社システム
(東京証券取引所プライム市場 証券コード:2317)

株式会社システム、SDV開発の現場を変える:AI×自動化×手の内化 —システム×協業パートナー:SDV開発に必要な技術を展示・紹介—

株式会社システム(本社:東京都港区、代表取締役会長:逸見愛親、以下「当社」)は、2026年1月21日(水)~23日(金)の3日間、東京ビッグサイトにおいて開催される、「第18回 オートモーティブ ワールド -クルマの先端技術展-」へ出展いたします。会場では、Super Micro Computer, Inc.(以下「SUPERMICRO社」)、レッドハット株式会社(以下「レッドハット社」)、および株式会社IDY(以下「IDY社」)と共同出展いたします。

オートモーティブ ワールド 開催概要

【会場】	東京ビッグサイト
【会期】	2026年1月21日(水)~23日(金) 10:00~17:00
【小間番号】	システム:W10-10 ※西展示棟1階 第3回 SDV EXPO -車載ソフトウェア開発展-
【展示会HP】	https://www.automotiveworld.jp/tokyo/ja-ja.html#/

出展の見どころ

近年、車載開発においてSDV(Software Defined Vehicle)^{※1}への移行が進み、ソフトウェアの開発規模は拡大しています。一方で、要求・設計・テスト成果物の整合、トレーサビリティ確保、検証の効率化、および開発環境の高度化など、現場の課題は複雑化しています。当社はこれらの課題に対し、AIと自動化を活用した開発プロセス支援に加え、SDV開発を担うエンジニア教育(実機・演習を含む)にも取り組んでいます。今回、関連領域のパートナー各社と共同で展示会に出展いたします。

本展示では、当社がAIを活用した車載開発プロセスの自動化・整合チェックの取り組みおよび車載エンジニア教育プログラムの概要をご紹介いたします。SUPERMICRO社はNVIDIA H200搭載のGPUサーバーを展示し、AI推論/学習を想定した計算基盤の構成例をご案内いたします。レッドハット社はSDV開発の中核となる車載OSを展示いたします。IDY社は通信デバイス開発におけるPoC、試作、評価・原因解析、認証、および量産・保守までの支援パッケージと、IDY社製10GbE対応の5Gエッジゲートウェイを展示いたします。

各社の取り組みを通じて、車載開発の検討から実装・検証までの進め方に加え、人材育成を含む実行体制づくりの観点についても、具体例とともにご紹介いたします。

出展の概要

SUPERMICRO社が開発したGPUサーバー

SUPERMICRO社が開発したGPUサーバーを展示いたします。お客様の用途に合わせ、実運用を見据えたAI基盤の構成・導入について、実機を交えて具体的にご紹介いたします。

レッドハット社が提供する、次世代の車載特化OSと機能安全実現のための分離技術

レッドハット社が開発した車載特化OS「RHIVOS」と、RHIVOSに用いられている分離技術についてデモンストレーションを交えてご紹介いたします。本製品と分離技術は、単一のSoC^{※2}及びOS上でのQMソフトウェア^{※3}とASIL-Bアプリケーション^{※4}の共存を実現し、SoCが多機能化する次世代のSDV開発において、ソフトウェアアップデートの簡易化や、ハードウェアコストの削減に貢献します。

IDY社による無線デバイス製品開発支援のご紹介

実環境での通信評価、無線化検討、部品EOL置換、試作増産～量産立上げに関する個別相談を承ります。あわせて、IDY社製の10GbE対応の5Gエッジゲートウェイ「iR800B-102」を展示いたします。

株式会社システナについて

社名	:株式会社システナ
所在地	:〒105-0022 東京都港区海岸1丁目2番20号 汐留ビルディング14F
代表者	:代表取締役会長 逸見 愛親
資本金	:15億1,375万円(2026年1月1日現在)
設立	:1983年3月
上場金融商品取引所	:東京証券取引所プライム市場(証券コード:2317)
URL	: https://www.systema.co.jp (企業HPトップ)
事業内容	:自動運転・車載システム、社会インフラシステム、Webビジネス向けシステム、IoT関連システムやロボット・AI、モバイル機器等のソフトウェアの開発・品質検証、金融機関向けシステム開発、システム運用・ヘルプデスク、IT商品の販売及びシステムインテグレーション、クラウドサービスの提供など、システムの企画・設計開発
お問い合わせ先	:株式会社システナ https://www.systema.co.jp/contact/solution/



Super Micro Computer, Inc.について

社名	:Super Micro Computer, Inc.
URL	: https://www.supermicro.com/ja/ (企業HPトップ)
事業内容	:サーバー及びストレージシステムの設計・製造・販売、 AI/GPUサーバーソリューションの開発、サーバー構成部品の開発 アプリケーションに最適化されたトータルITソリューションの提供
お問い合わせ先	:Super Micro Computer, Inc. https://www.supermicro.com/ja/about/contact



レッドハット株式会社について

社名	:レッドハット株式会社
URL	: https://www.redhat.com/ja/global/japan (企業HPトップ)
事業内容	:コンピュータ・ソフトウェア及びコンピュータネットワークシステムの企画、開発、 制作、販売、保守、メンテナンス、管理、運営、教育及びコンサルタント業務
お問い合わせ先	:レッドハット株式会社 https://www.redhat.com/ja/contact



株式会社IDYについて

社名	:株式会社IDY
URL	: https://idy-design.com/ (企業HPトップ)
事業内容	:IoM®(IoT/M2M)ルータ、高速無線ゲートウェイ、GNSS端末およびIoM®向け アンテナ、4G/5G LTEフェムト基地局の開発と製造・販売
お問い合わせ先	:株式会社IDY https://idy-design.com/contact



このお知らせに記載されている会社名及び製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

※¹ SDV(Software Defined Vehicle): ソフトウェアによって車両の機能や性能を定義・制御し、アップデートによって継続的に進化させる次世代の車両概念。

※² SoC(System on Chip): コンピューターシステムを構成する主要な機能(CPU、GPU、メモリなど)を単一の半導体チップ上に集積した集積回路のことです。複数のチップを基板上に配置する場合と比較して、小型化・低消費電力化・処理速度の高速化を実現します。

※³ QM(Quality Management)ソフトウェア:自動車の機能安全規格である ISO26262 の適用範囲外とされる、安全性への影響が極めて低いと評価されたシステムに適用されるソフトウェアのことです。

※⁴ ASIL-B(Automotive Safety Integrity Level B)アプリケーション: 自動車の機能安全規格である ISO26262 に基づき、中程度のリスクが想定されるハザードに関連する電子・電気システム及びソフトウェアのことです。